



令和7(2025)年度 7月号 檀原市立真菅北小学校 令和7年7月2日

真菅北だより

学校教育目標 自ら学び、考え、判断して行動できる心豊かでたくましい児童の育成

毎日の見守り活動ありがとうございます

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。特に、今年度からは PTA 本部さんからの提案により、保護者のみなさまに児童の登下校の見守り活動にご参加いただいています。

朝早くから通学路に立ち、子どもたち一人ひとりに温かく声をかけながら、安全を見守ってくださるその姿は、子どもたちにとって大きな安心となり、一日のよいスタートにつながっています。また、地域の安全をともに支えてくださる保護者の皆様のご尽力は、学校にとっても欠かせない大きな支えです。

さらに、見守り活動は保護者の皆様だけでなく、地域のボランティアの方々のご厚意によっても成り立っています。学校ボランティアのみなさん(オレンジ色のベストを着用されています)や、地域安全推進委員の青パトのみなさんです。ご自身の時間を割いて、無償で子どもたちのためにご協力くださっている地域の皆様にも改めて深く感謝申し上げます。

登下校時の見守りは、交通事故や不審者などの危険から子どもたちを守るだけでなく、地域とのつながりを実感できる大切な場でもあります。あいさつを交わし、人との関わりを自然に学ぶ中で、子どもたちは社会性や思いやりの心を育てていきます。

朝の子どもたちの様子は実に様々です。元気に余裕をもって登校できる子もいれば、「今日は行きたくない」「ちょっと調子が悪い」と泣きながら歩いている子、時にはけんかしながら歩いている子もいます。学校に行くということは、子どもたちにとってもエネルギーの要ることです。子どもたちが家を出てから教室に着くまでに、できる限りたくさんの方々の温かな声かけや励ましの気持ちを注いで送り出していただけると嬉しいです。また、それに対して子どもたちが「ありがとうございます」「おはようございます」「いってきます」と、しっかりあいさつし、感謝の気持ちを伝えられるようになってくれることも願っています。

これからも無理のない形で、引き続き皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

下校時の見守りについておねがい

児童が下校する午後2時～3時は、いちばん暑い時間帯で熱中症が懸念されます。下校途中に暑さで具合が悪くなる児童が出てくることも予想されるため、可能であれば家の外に出て、近所を通過する子どもたちの安全を確認していただきたいです。万が一、体調不良の児童がいた場合は学校までお知らせください。

1年生よろしくね会



6/10(火)「1年生よろしくね会」がありました。1年生は6年生のお兄さん、お姉さんに手をつないでもらって体育館に入場、全校みんなで楽しい時間を過ごしました。前回お伝えした「代表委員会」での話し合いがしっかり形になりました。6年生が中心となつての企画、準備、実行。短い時間ではありましたが「子どもたちは素晴らしい力をもっている。そして、まだまだもっとやれる!」という思いを新たにしました。これを第一歩として子どもが主役の場をたくさん作っていきたいです。

なかよしタイム

「なかよしタイム」は全校たて割りグループの活動です。第1回目のなかよしタイムが6/26の昼休みにありました。各グループの教室に分かれて、自己紹介とゲームをしました。初顔合わせにドキドキ。「1年生から6年生までみんなが楽しめる遊びは何かな?」「どんなふうに説明したらわかってもらえるかな?」6年生の事前準備のおかげでバッチリ、どのグループも楽しんでいました。これから月1回のペースで活動します。学年を超えてみんな仲良くなれるといいな～

クイズ



お絵かきしりとり



なんでもバスケット

クイズの問題を探しています



6月人権テーマ「いのち」の大切さについて考えよう

6月23日は「慰霊の日」があることから、学校でも沖縄戦について学ぶ機会を設け、全校一斉に「沖縄戦について」スライドを見ながらお話を聞きました。沖縄戦では、多くの命が奪われ、住民までもが戦争に巻き込まれました。青い海と明るいリゾート地というイメージの沖縄ですが、「忘れてはいけない悲しい歴史がある」ことや、「生きることが許されなかった時代があった」という事実を知りました。

戦争を知らない世代が多くなる中で、平和は当たり前ではないこと、命がどれほど大切で重いものかを子どもたちと共有することは、今を生きる私たちの責任だと感じます。

ぜひご家庭でも、「命ってなんだろう」「平和ってどういうことだろう」と問いかけながら、子どもたちと一緒に考えてください。